

群馬県産農畜産物の
ブランド化を考える

女子会

ひめラボ

メンバー プロフィール

～ひめラボとは～

群馬県では、県産農畜産物の販売戦略、イメージアップ戦略の検討や情報発信といった取り組みに、女性ならではの発想を活かしていくため、生産から流通、消費といった各分野で県農業に積極的に携わる多彩な顔ぶれの女性に参画頂き、群馬県産農畜産物のブランド化を考える女子会「ひめラボ」を結成し活動しています。

Yuri Takeshita 竹下 裕理

野菜ソムリエ上級プロ/ベジフルビューティアドバイザー/フリーアナウンサー

NHK前橋放送局キャスター時代から多くの県内生産者を取材、生産にかける情熱や思い、こたわりに感銘を受け、群馬の農畜産物に強い関心が芽生える。この時の感動を1人でも多くの人に伝えようと、現在はメディアや講演会を通して県産農畜産物の魅力を発信している。

「ぐんまの農畜産物の魅力に女性の目線をプラスして、おしゃれに県内外へ発信していきたいと思っています。世界遺産登録などで、全国的に群馬が注目を浴びる中、品質の良い農畜産物を生産する群馬の「食」にもスポットが当たるよう、ブランド力向上に取り組んでいきます」

*好きな県産もの：孺恋キャベツ、いちご（やよいひめ）、トマト（初恋物語）、下仁田ネギ e.t.c.



林 希巳与 Kimiyo Hayashi

中央農業大学校/フードコーディネーター

幼少より食に興味を持ちフリーライターの道へ。作り手の顔が見える食品をテーマに、新聞雑誌、ネットなどで執筆活動を行う。フードコーディネーターとして飲食関係企業のコンサルタントの実績も。現在は中央農業大学校健康食農学科の講師も務める。

「群馬の農畜産物の品質の良さを多くの方々にPRしたいです！」

*好きな県産もの：田口菜・夏ゴボウ



赤石 洋子 Youko Akaishi

Akaishi Famラビタン

幼い頃から自給自足で暮らす農家に憧れ、結婚を機に農家のお嫁さんに。

家業である施設トマトの栽培と、合間に直売所やレストラン、料理教室に販売する多品目の珍しい野菜を作っている。

「群馬県の美味しい農畜産物をみなさまに楽しんで知って、食べて頂けるよう頑張ってPRして参ります。よろしくお願い致します」

*好きな県産もの：やよいひめ、ぐんま名月、我が家のトマト



塚田 春香 Haruka Tsukada

群馬銀行/コンサルティング営業部

地域創生室で公務渉外の業務を担当している。

「今まで何気なく味わっていた群馬の農畜産物を自分でももっとよく知りたいと思います。おいしい群馬の農畜産物を1人でも多くの方に味わっていただけるようにPRしていきたいです」

*好きな県産もの：いちご、トマト



黛 晴美 Harumi Mayuzumi

JA甘楽富岡 食彩館

地元の農産物直売所に勤務。たくさんの新鮮な県産農産物に溢れる職場で、販売、接客などに携わる。地元産の素晴らしさを一人でも多くの顧客に伝えるため、販売方法などにも工夫をこらす。

「日頃から直売所で消費者の方と接している経験を生かして、楽しみながらがんばっていきます！」

*好きな県産もの：季節のくだもの



高津 玲佳 Reika Takatsu

群馬県商工会連合会/総務課

商工会連合会の職員として、県内商工業者の発展のため日々活動を行っている。

「6次産業化が広がりがつつあり、今までよりも多くの消費者や他業種に従事する人が農畜産業に関わる機会が増えています。自分自身も群馬の農畜産物の魅力を再発見しつつ、それをたくさんの人に知ってもらえるような工夫を考えていきたいです！」

*好きな県産もの：いちご、赤城ポーク、お米



福田 史絵 Shie Fukuda

(公財)群馬県観光物産国際協会

観光団体職員として、群馬の観光のPR業務に当たる。プライベートでは親戚の自家菜園から季節の野菜を取り寄せるなど、農産物へのこだわりを見せる。

「メンバーの皆さんと楽しく勉強しながら、観光という視点を絡めて県産農畜産物のPRに取り組んでいきたいです」

*好きな県産もの：ぐんま名月、梨、やよいひめ、孺恋キャベツ、下仁田ねぎ、上州麦豚など